

第90回神教組定期大会方針決定！

～参議院選挙勝利！平和憲法を守り、
今、「教え子を再び戦場に送るな」をあらためて誓う！～



2016年6月10日（金）～11日（土）、平塚市中央公民館にて神教組の第90回定期大会が行われました。

神教組芹沢執行委員長は冒頭のあいさつの中で、「保護者の生活困窮に起因する貧困や、障害、文化の違いや、『性的マイノリティ』などの理由から、この社会や学校生活になかなかなじむことができません。教育や学校が大きな役割を果たすことは、言うまでもないことから、私たち自身の課題として、具体的なとりくみを続けていくことが重要です。」と述べ

ました。また、「労働者派遣法の改悪や、生活保護基準の切り下げ、法人税率の引き下げを続ける安倍政権の基本姿勢は、自助努力を最優先させ社会保障については、小さな政府をめざし、富めるものをより豊かにさせる政策を変更するものではないことを、改めてみなさんとともに、確認したいと思います。」と述べました。現安倍政権は立憲主義を破壊するだけでなく、国民生活の格差も拡大させています。このような状況をふまえ、神教組は2015年の大会に引き続き、「平和憲法を守り、今、『教え子を再び戦場に送るな』をあらためて誓う！！」とスローガンを立てました。



今回の定期大会においても各地区教組の質疑・討論で様々な課題があげられました。湘南教組では、インクルーシブ教育、教科書採択問題、長時間勤務、原発再稼働反対などについて発言し、神教組に対して強く訴えることができました。また、湘南教組は7本の修正案を提出しました。

2日間にわたる議論の中で、現安倍政権が立憲主義を蔑ろにし、憲法改悪をおしすすめる状況、アベノミクスによって格差社会が加速され、子どもたちをとり巻く環境が悪化していること、道徳の教科化や小学校での英語の教科化など、矢継ぎ早な教育政策で現場の多忙が改善されないことなど、山積する課題についての質問や意見が多く出ました。こうした現場の声を国政に届けるためにも、7月の参議院選挙においては、日教組組織内議員のなたにや正義さん、神奈川選挙区では連合推薦かねこ洋一さんの必勝を期してたたかうことが確

認されました。今回の神教組定期大会では、議長の大役を茅ヶ崎鶴嶺小分会の加藤邦大さんが引き受けてくれました。また、今大会をもちまして、神教組書記次長で4年間務めた、藤沢中里小分会の渡邊幹夫さんが退任となりました。今後は湘南教組の執行副委員長として、引き続き組合活動の中心を担っていきます。また、女性部長としては引き続き、鎌倉山崎小分会の大橋由紀子さん、今年度から書記次長として、茅ヶ崎松浪小分会の谷雅志さんが湘南の代表として神教組で活動しています。湘南教組全組合員で、大橋さん、谷さんを支えていきましょう！



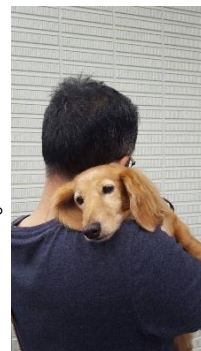
執行部のつづき

もう組合に関わって、長い時間が経ち、いつの間にか、ベテラン組になってしまいました。自分はなぜ組合に加入したのかということは、はっきり覚えていませんが、入ってよかったと思えることはたくさんありました。人は新しい職場や環境に入るとき、不安や疑問を感じることはあると思います。しかし、入ってから、意義やよさを感じることもたくさんあります。自分にとって組合とはそんな今までにない経験をさせてくれるところです。

よさの一つに人との出会いがあります。出会いと言えば、かっこいい言い方もかもしれませんが、他に言い方が見つかりません。尊敬できる方に何人にも出会い、今でもお付き合いをさせていただけることをありがたく思っています。その方たちによって考え方が変わったというよりも、はっきりしたと思っています。私は教員です。ですから、少数職種の方の考えや気持ち、思いをなかなか気づかずに過ごしてきたと思います。それを気づかせてくれたのは、委員会の研修でもなく、管理職からでもなく、組合です。同じように「障害」者の方が「おれたちのことを、おれたち抜きで決めるな。」という言葉は忘れることができません。そんな経験、体験は組合でしかできないでしょう。

それから、以前執行部になって間もないころ、フットサルのチームを立ち上げて、みんなで楽しんだことがあります。その仲間の会話がきっかけで、採用試験対策講座ができました。このように自分のやりたいことをするために組合を悪く言えば利用するという観点があってもいいと思います。（私は福利厚生でお料理教室をやってほしいと思っています。ちょっとおしゃれなイタリアンのお料理教室。どうですか？）

組合って、執行部が言うから、やらされるのではなく、大会や中央委員会というところでやることをみんなで決めて、とりくみとして行うところです。ぜひ、やってみたいこと、やりたいこと等自分の夢や願い、希望を達成するために、組合という大きな組織を使うという観点ももってほしいとベテラン執行委員は願っています。ぜひ、お声掛けください。



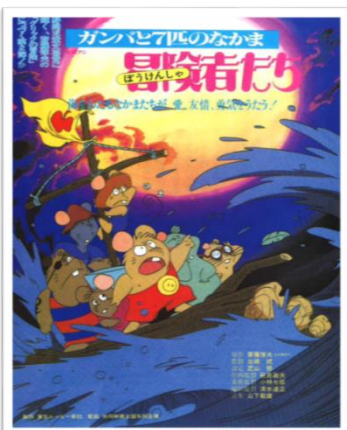
憲法をまもり、子どもたちに平和な社会を！

湘南教組は、6月21日、憲法学習会を開催しました。

弁護士の伊藤真さんを招き、自民党憲法草案に触れながら日本国憲法の理念についてあらためて学習を深めました。伊藤さんは、「憲法の理想に現実を近づけること。そのために、市民として主体的に行動することが必要だと、いまを生きる者としての私たちの責任だ」と期待を込められました。

伊藤真さんは「安保法制違憲訴訟の会」の共同代表を務め、安保法制の違憲性を訴え、これを廃止させるべく、訴訟を提起しています。この神奈川でも、弁護士を中心に、「安保法制違憲訴訟かながわの会」が立ち上がり、訴訟の原告が募集されています。関心がある方は、以下のHPをごらんください。

「安保法制違憲訴訟かながわの会」 <http://www.anpoikenkanagawa.com>



2016年 夏の親子映画会

「ガンバと7匹のなかま 冒険者たち」

- | | | |
|---------|-----------------|-----------|
| 7/23(土) | 茅ヶ崎市民文化会館小ホール | 開演: 18:30 |
| 7/26(火) | 湘南台文化センター市民シアター | 開演: 19:00 |
| 7/27(水) | 藤沢市民会館小ホール | 開演: 19:00 |
| 7/28(木) | 鎌倉生涯学習センターホール | 開演: 14:30 |
| 7/30(土) | 寒川町民センター | 開演: 14:30 |

第66次 湘南教育研究集会

① 日時 2016年8月20日(土)
午前の部 9:30 ~ 12:00
午後の部 13:30 ~ 16:00

② 場所 藤沢市立富士見台小学校

③ 参加体制 分会10割(午前、午後のどちらかに参加) * 1日参加も可



◎教研合同打ち合わせ

7月27日(水) 大清水中学校 15:00~ *レポート10部 持ち込み
各分科会の推進委員と発表者(欠席の場合は代理の方をお願いします)の打ち合わせをします。

★お知らせ★

7月22日(金)に行う藤沢市職労との公務員共闘オープニング集会ですが、運営の都合により、映画の内容が「パパ ママ バイバイ」に変更しましたので、ご了承ください。